



QT61234V01

1

2

3

Canon

MAXIFY iB4130



取扱説明書

基本操作マニュアル

使いかた+困ったときには

部位の名称と役割

用紙のセットのしかた

お手入れ

困ったときには

付録・索引

オンラインマニュアルで MAXIFY をもっと詳しく

本書よりもさらに詳しい機能や操作方法、困ったときの解決方法などを知るには、オンラインマニュアルをご活用ください。

オンラインマニュアルの開きかた

パソコンで読む場合



スマートフォンなどで読む場合



本書で気になる用語を見つけたら

- 1 電源ボタン
電源を入れる／切るを入れるときは、原し。
- 2 電源ランプ
電源を入れると点滅
- 3 ホームボタン

例)

電源ランプ

本書で紹介している機能名をそのまま検索すると、該当のページを見つけやすいです。

記載について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。



守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。



操作の参考になることや補足説明が書かれています。



Windows 独自の操作について記載しています。



Mac OS 独自の操作について記載しています。

本書では Windows 8.1 operating system (以降、Windows 8.1) または Mac OS X v.10.10.x をご使用の場合に表示される画面で説明しています。

ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

オンラインマニュアルを参照するには、インターネットに接続できる環境が必要です。通信料はお客様のご負担になります。

目次

部位の名称と役割

前面.....	2
背面.....	3
内部.....	3
操作パネル.....	4

付録・索引

原稿を印刷するときの注意事項.....	36
使用済みインクカートリッジ回収のお願い.....	37
索引.....	38

用紙のセットのしかた

用紙をセットする.....	5
使用できる用紙について.....	7

お手入れ

お手入れの手順について.....	10
ノズルチェックパターンを印刷/確認する.....	11
プリントヘッドをクリーニングする.....	12
プリントヘッドをクリーニングする.....	12
プリントヘッドを強力クリーニングする.....	13
プリントヘッド位置を調整する.....	14
給紙ローラーをクリーニングする.....	15
インクタンクを交換する.....	16
交換の操作.....	16
インクはこんなふうに使われています...	20

困ったときには

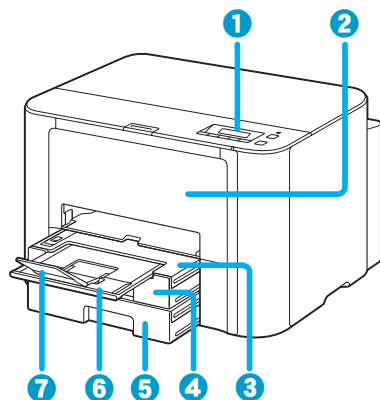
電源が入らない.....	21
電源が自動的に切れてしまう.....	21
トラブルが発生したときは.....	22
サポート番号が表示されている.....	23
[Windows] セットアップCD-ROMをDVD/CD-ROM ドライブに入れてもセットアップが始まらない.....	27
フロントカバー内部で用紙が詰まった.....	28
白紙のまま排紙される/印刷がかすれる /違う色になる/白いすじ(線)が入る.....	31
罫線がずれる.....	32
色むらや色すじがある.....	33
[Windows] プリンター診断(マイプリンタ) のご紹介.....	33
本製品の設定をリセットしたい (ご購入時の状態に戻したい).....	34
お問い合わせの前に.....	35

商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac および Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

部位の名称と役割

前面



① 操作パネル

本製品の設定や操作をするときに使用します。
⇒ P.4

② フロントカバー

インクタンクを交換するときや、内部につまった用紙を取り除くときに開きます。

③ 排紙トレイ

印刷された用紙を支えるために手前に引き出して使用します。引き出した状態でカセットのカバーになります。通常は引き出したまま使用します。

④ カセット 1

本製品で取り扱えるすべてのサイズ of 用紙（普通紙、写真用紙、はがき、封筒など）をセットできます。 ⇒ P.5

⑤ カセット 2

A4、レター、リーガル、Oficio、B-Oficio、M-Oficio、Foolscap、Legal(India) サイズの普通紙をセットできます。 ⇒ P.5

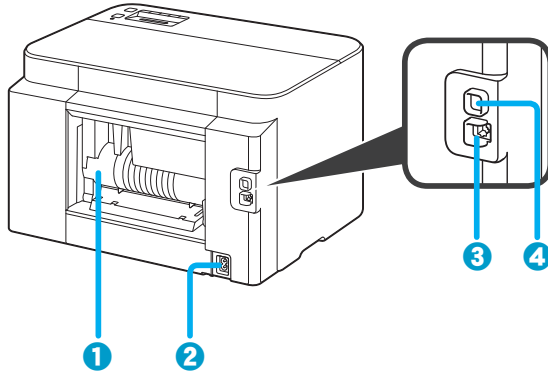
⑥ 補助トレイ

排紙された用紙を支えるために手前に引き出して使用します。

⑦ 排紙サポート

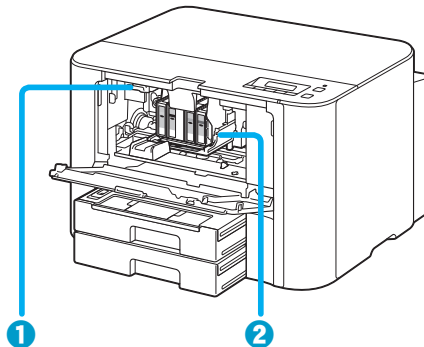
排紙された用紙を支えるために手前に開いて使用します。

背面



- ① 背面カバー
紙づまりのときに開いて、つまった用紙を取り除きます。
- ② 電源コード接続部
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。
- ③ LAN ケーブル接続部
LAN ケーブルでネットワーク接続するためのコネクタです。
- ④ USB ケーブル接続部
USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

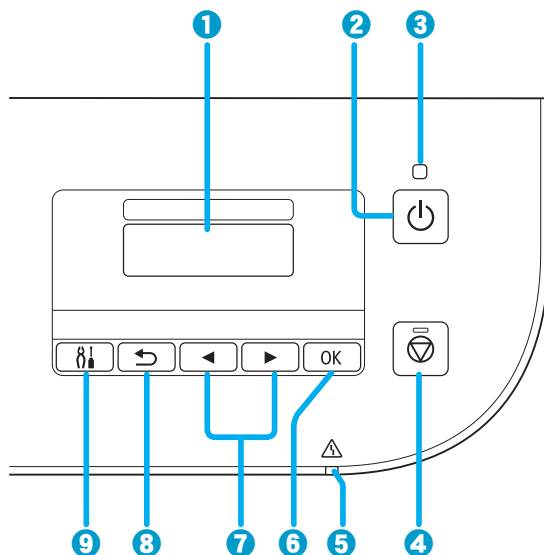
内部



- ① インクタンク取り出しレバー
インクタンクを取り外すときに押し上げます。
- ② プリントヘッドホルダー
プリントヘッドが取り付けられています。

操作パネル

操作パネルの使いかたについて、詳しくはオンラインマニュアルを参照してください。



- ① 液晶モニター**
メッセージやメニュー項目、動作状況などが表示されます。
- ② 電源ボタン**
電源を入れる／切るときに押します。
- ③ 電源ランプ**
電源を入れると点滅した後、点灯します。
- ④ ストップボタン**
印刷を中止するときなどに押します。
- ⑤ エラーランプ**
エラーが発生したときに点灯または点滅します。
- ⑥ OK ボタン**
メニュー項目や設定項目を確定するときを押します。また、エラーを解除するときにも押します。
- ⑦ ◀▶ ボタン**
メニュー項目や設定項目などを選ぶときに使用します。
- ⑧ 戻るボタン**
前の画面に戻ります。
- ⑨ セットアップボタン**
セットアップメニューを表示します。本製品のお手入れをしたり、本製品の設定を変更したりすることができます。

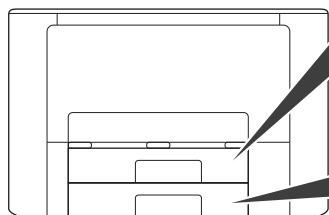


電源プラグを抜くときは

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

用紙のセットのしかた

用紙をセットする



すべてのサイズの普通紙や写真用紙、はがき、封筒をセットする
カセット 1 を使用します。

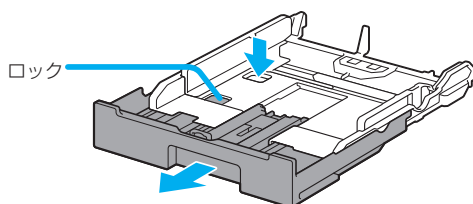
A4、レター、リーガルサイズの普通紙をセットする
カセット 2 を使用します。



以降はカセット 1 をつかって説明します。

カセットを調節する

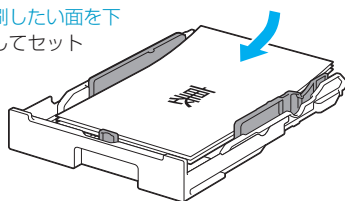
A4 サイズの用紙をセットする場合は、カセットのロックを押して、手前に引き出します。カセットは本体には収まりませんが、排紙トレイを引き出すことで用紙をカバーできます。



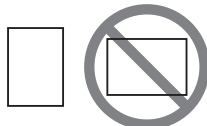
サイズ別のセット方法は、オンラインマニュアルの「セット方法」の「用紙をセットする」を参照してください。

用紙の裏表／向き

印刷したい面を下にしてセット



矢印の方向に縦向きでセット



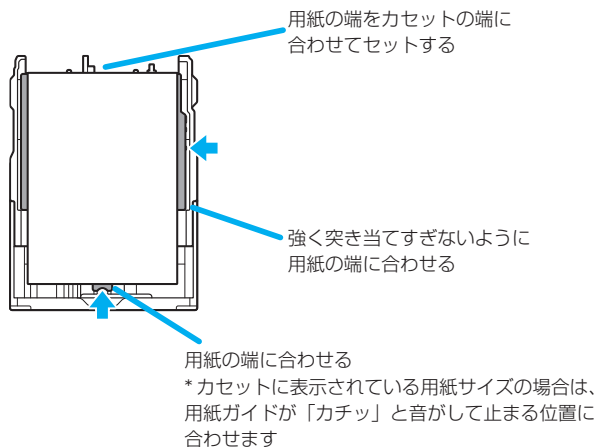
L 判を横向きにすると、紙づまりの原因になります。



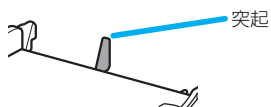
用紙別のセット方法は、オンラインマニュアルの「セット方法」の「用紙をセットする」を参照してください。

用紙のセットのしかた

用紙ガイドの合わせかた



用紙をカセットの突起に突き当てると、正しく給紙されない場合があります。



カセットに用紙を入れたとき

用紙を入れたカセットをプリンターにセットすると、液晶モニターに用紙情報の登録画面が表示されます。カセットに入れた用紙サイズや種類に合わせて設定を変更してください。

サイズ:◀	*A4	▶
種類:	*普通紙	

使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、文書のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。

本ページから「使用できない用紙について」(P.9)までの内容をあわせて参照してください。

用紙の種類

■ キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙：

- ・キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- ・キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>
- ・キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>
- ・高品位専用紙 <HR-101S>

写真の印刷に適する用紙：

- ・キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-201>
- ・キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>
- ・キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>
- ・キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- ・マットフォトペーパー <MP-101>

年賀状、挨拶状の印刷に適する用紙：

- ・キヤノン写真はがき・マット <MH-101>
- ・キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>

■ キヤノン純正紙以外の用紙

- ・普通紙 (再生紙を含む)
- ・はがき / 年賀はがき
- ・インクジェットはがき / インクジェット紙年賀はがき
- ・往復はがき
- ・封筒
- ・ラベル紙

用紙の最大積載枚数については、オンラインマニュアルを参照してください。

用紙のセットのしかた

サイズ



ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

定型：

- | | | |
|-------------|----------------|---------------------|
| • A4 | • B-Oficio | • 封筒（長形 3 号／長形 4 号） |
| • A5 | • M-Oficio | • 封筒（洋形 4 号／洋形 6 号） |
| • A6 | • Foolscap | • 商用 10 号封筒 |
| • B5 | • Legal(India) | • DL 封筒 |
| • レター | • L 判 | • C5 封筒 |
| • リーガル | • KG | • Monarch 封筒 |
| • Executive | • 2L 判／ 5 x 7 | • はがき |
| • Oficio | • 六切 | • 往復はがき |

非定型：

- カセット 1
 - 最小サイズ：89.0 mm x 127.0 mm (3.50 inches x 5.00 inches)
 - 最大サイズ：216.0 mm x 355.6 mm (8.50 inches x 14.00 inches)
- カセット 2
 - 最小サイズ：210.0 mm x 279.4 mm (8.27 inches x 11.00 inches)
 - 最大サイズ：216.0 mm x 355.6 mm (8.50 inches x 14.00 inches)

重さ

使用できる用紙の重さは以下のとおりです。

64 ~ 105 g/m²（キヤノン純正紙以外の普通紙）

保管上の注意について

- 用紙は印刷する直前に、印刷する枚数だけをパッケージから取り出して使用してください。
- 反りを防ぐため、使用しない用紙は用紙が入っていたパッケージに入れ、水平に置いて保管してください。また、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。

使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 写真を貼りあわせたものや厚手のはがき
- 折れている／反りのある／しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙
- 絵はがき
- 一度折り曲げた往復はがき
- ステッカーを貼ったはがき
- 角形封筒
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている長形封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形以外の形状の用紙
- ホチキスや粘着剤などでとじている用紙
- 粘着剤の付いた用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙

お手入れの手順について

印刷結果がかすれるときや、色が正しく印刷されないとき、罫線がずれるなど印刷結果が思わしくないときは、以下の手順に沿ってお手入れを行ってください。



プリンタードライバーの印刷品質を上げることで、印刷結果が改善される場合があります。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

印刷がかすれている、むらがある場合

Step 1

ノズルチェックパターンを印刷／確認する ⇒ P.11

パターンに欠けや白い横すじがある場合

Step 2

プリントヘッドをクリーニングする ⇒ P.12

2回繰り返しても改善されない場合

Step 3

プリントヘッドを強力クリーニングする ⇒ P.12

クリーニング後、
ノズルチェックパターンを
印刷して確認



Step 3 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行ってください。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

罫線がずれるなど印刷に均一感がない場合

プリントヘッド位置を調整する ⇒ P.14

ノズルチェックパターンを印刷／確認する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。印刷結果を確認して、必要な場合はクリーニングを行います。



ノズルチェックパターンの印刷中にインクがなくなったときには、液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。 ⇒ P.23

用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 1 枚

- 1 電源が入っていることを確認する
- 2 カセット 1 に A4 またはレターサイズの普通紙を 1 枚セットする



カセット 2 からはノズルチェックパターンを印刷できません。かならずカセット 1 に用紙をセットしてください。

- 3 補助トレイを引き出し、排紙サポートを開く
- 4 セットアップボタンを押して ◀▶ ボタンで [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押す
- 5 ◀▶ ボタンで [ノズルチェック] を選び、OK ボタンを押す
ノズルチェックパターンが印刷されます。

- 6 ノズルチェックパターンを確認する
本書の裏表紙をめくって、ノズルチェックパターンの状態を確認してください。
パターンに欠けや白い横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。 ⇒ P.12

プリントヘッドをクリーニングする

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンに欠けや白い横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 1 枚

- 1 「ノズルチェックパターンを印刷／確認する」(P.11) の手順 4 まで行う
- 2 ◀▶ ボタンで [クリーニング] を選び、OK ボタンを押す
プリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 2 分かかります。
- 3 「ノズルチェックパターンを印刷／確認する」(P.11) の手順 5～6 まで行う
本書の裏表紙をめくって、ノズルチェックパターンの状態を確認してください。



クリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。

プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 1 枚

- 1 「ノズルチェックパターンを印刷／確認する」(P.11) の手順 4 まで行う
- 2 ◀▶ ボタンで [強力クリーニング] を選び、OK ボタンを押す
プリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 2 ～ 3 分かかります。
- 3 「ノズルチェックパターンを印刷／確認する」(P.11) の手順 5 ～ 6 まで行う
本書の裏表紙をめくって、ノズルチェックパターンの状態を確認してください。

改善されない場合は、電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.35) を参照してください。

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整します。



プリントヘッド位置調整シートの印刷中にインクがなくなったときには、液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。 ⇒ P.23

用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 1 枚

* 表裏ともに白いきれいな用紙を用意してください。

1 「ノズルチェックパターンを印刷／確認する」(P.11) の手順 4 まで行う

2 ◀▶ ボタンで [ヘッド位置調整] を選び、OK ボタンを押す
プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。
印刷が終了するまで約 3 ～ 4 分かかります。



自動調整が正しく行えなかったときには、液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。
⇒ P.23



記載の手順でプリントヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、パソコンから手動でプリントヘッドの位置調整を行ってください。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーに紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られないことがあります。そのような場合は、給紙ローラーのクリーニングを行います。給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 3 枚

- 1 電源が入っていることを確認する
- 2 セットアップボタンを押して ◀▶ ボタンで [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押す
- 3 ◀▶ ボタンで [給紙ローラークリーニング] を選び、OK ボタンを押す
- 4 カセットから用紙をすべて取り除く



本体にカセットを差し込んで画面にメッセージが表示された場合は、OK ボタンを押してください。

- 5 ◀▶ ボタンでクリーニングする給紙箇所 ([カセット 1] または [カセット 2]) を選び、OK ボタンを押す
給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。
- 6 給紙ローラーの回転が停止したことを確認し、手順 5 で選んだ給紙箇所に A4 またはレターサイズの普通紙を 3 枚セットする



[メンテナンス] 画面の各操作では、用紙の種類やサイズを登録する画面は表示されません。このため、A4 またはレターサイズの普通紙以外がセットされた場合も、エラーメッセージが表示されずにそのまま印刷が行われます。

- 7 補助トレイを引き出し、排紙サポートを開く
- 8 再度、OK ボタンを押す
クリーニングが開始されます。用紙が排出されるとクリーニングが終了します。
- 9 戻るボタンを押して終了する

上記の操作を行っても改善されない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.35) を参照してください。

インクタンクを交換する

インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、液晶モニターにエラーメッセージが表示されてお知らせします。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。

⇒ P.23

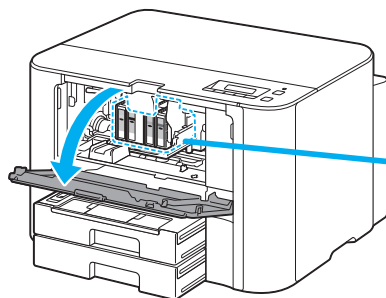


- ・インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入ったりする場合は、「お手入れの手順について」(P.10) を参照してください。
- ・本製品で利用できるインクタンクの型番や、インクタンクの取り扱い上のご注意については、裏表紙を参照してください。

交換の操作

インクタンクの交換が必要な場合は、次の手順で行います。

- 1 電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開く
液晶モニターに交換が可能なインクタンクが表示されます。



プリントヘッドホルダー
が交換位置に移動します



- ・プリントヘッドホルダーが動いている間は、手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。プリントヘッドホルダーの動きが止まるまでは、手を触れないでください。
- ・新しいインクタンクが用意できるまでは、インクタンクを取り外さないでください。
 - ・インクタンクを取り外すと、新しいインクタンクを取り付けるまで本製品は動作しません。
 - ・いったん取り外したインクタンクは、そのまま再度取り付けても本製品は動作しません。
- ・交換位置にないインクタンクは取り外せません。無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因となるおそれがあります。
- ・本体内部の金属部分やその他の部分に触れないでください。
- ・フロントカバーを 60 分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダーが右側へ移動します。その場合は、いったんフロントカバーを閉じ、再度開けてください。

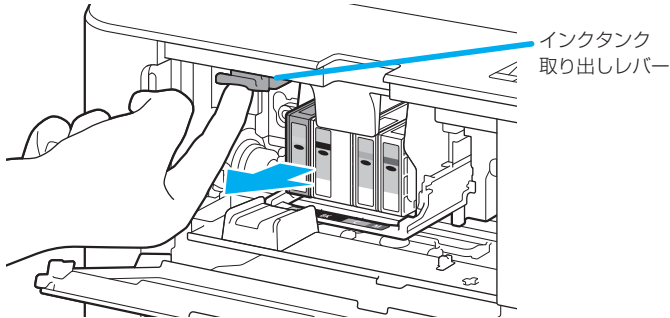


液晶モニターにインクタンク交換のご注意の画面が表示された場合は、確認して OK ボタンを押してください。

2 液晶モニターに交換するインクタンクが表示されている場合は、インクタンク取り出しレバーを押し上げる

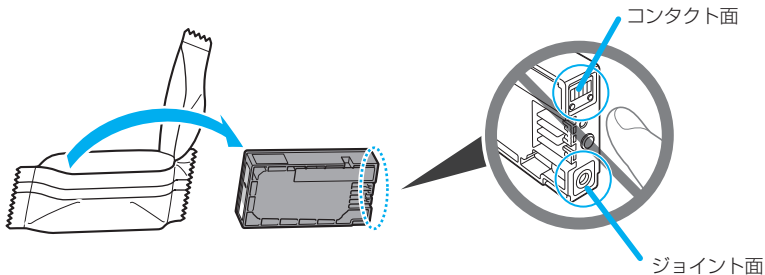
インクタンクが排出されます。

別のインクタンクを交換する場合は、交換するインクタンクの画面が表示されるまで、OK ボタンを押して [[OK] 次へ] を選びます。



- 取り出したインクタンクは、速やかに袋に入れてください。インクが漏れて衣服や周囲を汚す場合があります。
- インクタンク以外の部分には触れないでください。
- 空になったインクタンクは地域の条例に従って処分してください。
また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。
- インクタンクを落としたり、力を加えたりするなど乱暴に扱うことは避けてください。

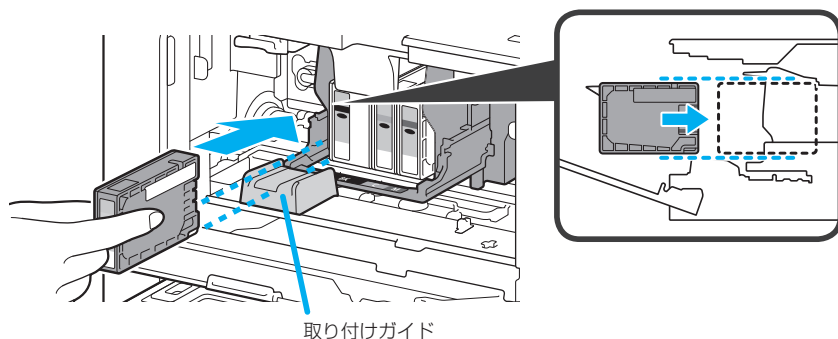
3 インクタンクを袋から取り出す



インクタンクのコンタクト面やジョイント面には触れないでください。

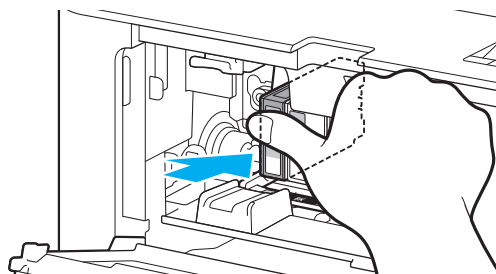
インクタンクを交換する

4 新しいインクタンクを本体の取り付けガイドに沿わせて差し込む



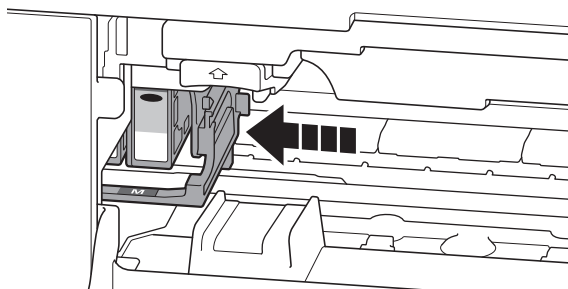
間違ったインクタンクは差し込みません。取り付け位置の下部に付いているラベルを確認し、正しいインクタンクを取り付けてください。

5 インクタンクを「カチッ」と音がするまでしっかり押し付けて取り付ける



6 OK ボタンを押して [[OK] 終了] を選ぶ

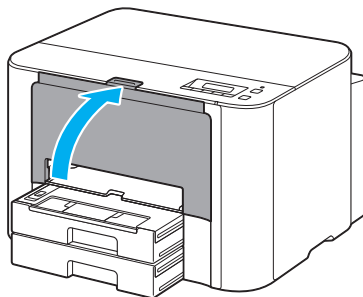
画面に [[OK] 次へ] が表示されている場合は、他にも交換できるインクタンクがあります。続けてインクタンクを交換する場合は、OK ボタンを押し、手順 2 から繰り返します。インクタンクの交換を終了する場合は、画面に [[OK] 終了] が表示されるまで OK ボタンを押します。プリントヘッドホルダーが待機位置に移動します。この位置ではインクの取り出しはできません。



- ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。かならずすべてのインクタンクをセットしてください。
- セットしたインクタンクは、交換が可能なメッセージが表示されるまで取り外すことはできません。

7 フロントカバーを閉じる

インクタンクの交換後、自動的にインクをかき混ぜる動作が開始されます。動作音がしなくなるまでお待ちください (約 1 ~ 2 分)。



- 液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、エラーの対処をしてください。 ⇒ P.23
- 罫線がずれて印刷されるなど、プリントヘッドの位置ずれが確認されたときには、プリントヘッドの位置を調整します。 ⇒ P.14
- 操作中に動作音がする場合がありますが、正常な動作です。

インクはこんなふうに使われています

印刷以外にもインクが使われる？



意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。

付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際には、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。

カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクまたはインクカートリッジではなく、2

回目以降に取り付けたインクタンクまたはインクカートリッジを使用して算出しています。

きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。



吸い出されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体は満杯になると交換が必要です。お客様ご自身での交換はできませんので、エラーメッセージが表示されたら、お早めにキヤノンお客様相談センターへ交換をご依頼ください。

⇒「サポート番号が表示されている」(P.23)



モノクロ印刷でも カラーインクが使われる？

モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。



本製品は、顔料インクを使用して印刷します。顔料インクの特性上、印刷した面をこすったり、引っかいたりすると、インクがはがれる場合がありますので、ご注意ください。

困ったときには

- 本製品の使用中にトラブルが発生したときは、ここでの対処方法を参照してください。
- インクタンクの交換のしかたや本製品のお手入れのしかたについては、「お手入れの手順について」(P.10) で説明しています。操作手順が知りたいときに参照してください。
- 本書で説明していないトラブルが発生したときは、オンラインマニュアルの「困ったときには」を参照してください。

電源が入らない

チェック

- ① 電源ボタンを押してみてください
- ② 本製品と電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源を入れ直してください
- ③ 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直してください

それでも回復しない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。
詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.35) を参照してください。

電源が自動的に切れてしまう

チェック 自動的に電源が切れる設定になっている場合は、設定を解除してください

自動的に電源が切れる設定になっていると、設定した時間に応じて本製品の電源は自動的に切れます。

自動的に本製品の電源を切りたくない場合

Windows

プリンタードライバーの設定画面を開き、[ユーティリティ] シートの [自動電源設定] で [自動電源オフ] を [無効] に設定してください。

Mac

Canon IJ Printer Utility (キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) を開き、ポップアップメニューから [電源設定] を選び、[自動電源設定] で [自動電源オフ] を [無効] に設定してください。

トラブルが発生したときは

印刷中に用紙がなくなる、または紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法に従って操作してください。トラブルが発生すると、メッセージがパソコンまたは液晶モニターに表示されます。内容によっては以下のように、サポート番号（エラー識別番号）も表示されます。

パソコンにサポート番号とメッセージが表示される例：

Windows



Mac



* ご使用の OS によって、画面が異なります。

液晶モニターにサポート番号とメッセージが表示される例：

用紙が詰まりました
フロントカバー内番 1300

サポート番号が表示されるトラブルの対処方法については「サポート番号が表示されている」(P.23) を参照してください。



パソコンまたは液晶モニターに表示されたサポート番号を検索して、対処方法を確認することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。






サポート番号が表示されないトラブルの対処方法についてはオンラインマニュアルを参照してください。

サポート番号が表示されている

エラーが発生したときに、液晶モニターとパソコンにサポート番号が表示されます。「サポート番号」とはエラー識別番号で、エラーメッセージと合わせて表示されます。エラーが発生したときはサポート番号を確認し、それぞれの対処方法に従って操作してください。

サポート番号	原因／対処方法
1600	<p>インクがなくなった可能性があります。 インクタンクを交換することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたまま本製品の OK ボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態では印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>!</p> <p>新しいインクタンクが用意できるまでは、インクタンクを取り外さないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インクタンクを取り外すと、新しいインクタンクを取り付けるまで本製品は動作しません。 ・いったん取り外したインクタンクは、そのまま再度取り付けても本製品は動作しません。 </div>
1660	<p>インクタンクが取り付けられていません。 インクタンクを取り付けてください。</p>
1688	<p>インクがなくなりました。 インクタンクを交換して、フロントカバーを閉じてください。 ⇒「インクタンクを交換する」(P.16)</p> <p>このまま印刷続けると本製品に損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。本製品のストップボタンを5秒以上押してから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態では印刷を続けたことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>!</p> <p>新しいインクタンクが用意できるまでは、インクタンクを取り外さないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インクタンクを取り外すと、新しいインクタンクを取り付けるまで本製品は動作しません。 ・いったん取り外したインクタンクは、そのまま再度取り付けても本製品は動作しません。 </div>
1700 1701	<p>インク吸収体が満杯に近づいています。 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、本製品の OK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。 満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにキヤノンお客様相談センターへ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」(P.35)</p>

困ったときには

サポート番号	原因／対処方法
1754	<p>インクタンクが正しく取り付けられていません。 フロントカバーを開いてください。 次に、インクタンクを押し込んでください。 インクタンクを正しく取り付けたら、フロントカバーを閉じてください。 上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」(P.35)</p> <p> いったん取り付けたインクタンクは、インクが無くなるまで取り外すことはできません。</p>
1755	<p>インクがなくなりました。 品質保持のため、インク切れの状態での印刷を続けることはできません。 いったん印刷を中止し、その後インクタンクを交換してから再度印刷を行ってください。</p> <p> 新しいインクタンクが用意できるまでは、インクタンクを取り外さないでください。 ・インクタンクを取り外すと、新しいインクタンクを取り付けるまで本製品は動作しません。 ・いったん取り外したインクタンクは、そのまま再度取り付けても本製品は動作しません。</p>
1872	<p>カセット 1 が取り付けられていません。 カセット 1 を取り付けてください。</p> <p> ・カセット 1 を取り付けした後、カセットの用紙情報登録画面が表示されます。カセット 1 にセットした用紙に合わせて、カセットの用紙情報を登録してください。 ・印刷を中止する場合は、本製品のストップボタンを押してください。</p>
1873	<p>カセット 2 が取り付けられていません。 カセット 2 を取り付けてください。</p> <p> ・カセット 2 を取り付けした後、カセットの用紙情報登録画面が表示されます。カセット 2 にセットした用紙に合わせて、カセットの用紙情報を登録してください。 ・印刷を中止する場合は、本製品のストップボタンを押してください。</p>
1874	<p>カセット 1 とカセット 2 が取り付けられていません。 カセット 1 とカセット 2 を取り付けてください。</p> <p> ・カセットを取り付けた後、カセットの用紙情報登録画面が表示されます。カセット 1 とカセット 2 にセットした用紙に合わせて、カセットの用紙情報を登録してください。 ・印刷を中止する場合は、本製品のストップボタンを押してください。</p>

サポート番号	原因／対処方法
1890	<p>プリントヘッドホルダーの固定部材やテープが取り付けられたままになっている可能性があります。</p> <p>フロントカバーを開き、プリントヘッドホルダーの固定部材やテープが取り付けられたままになっていないか確認してください。</p> <p>固定部材やテープが取り付けられたままになっている場合は、取り除いてから、フロントカバーを閉じてください。</p> <p>上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」(P.35)</p>
5100 5102 5103 5104 5105 C000	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>印刷を中止して、本製品の電源を切ってください。</p> <p>続いて、以下のことを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プリントヘッドホルダーの固定部材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。 ・ インクタンクが正しくセットされているか インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかり押してください。 <p>最後に、本製品の電源を入れ直してください。</p> <p>それでも回復しない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」(P.35)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>!</p> <p>プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、透明のフィルム (A) や、白い帯状の部品 (B) に触れないよう、十分注意してください。 ⇒「フロントカバー内部で用紙がつまった」(P.28)</p> <p>用紙や手が触れてこれらの部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。</p> </div>
5500 5501	<p>インクタンクが認識できません。</p> <p>この状態になった場合、お早めにキヤノンお客様相談センターへ修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」(P.35)</p>
5B00 5B01	<p>インク吸収体が満杯になりました。</p> <p>本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。</p> <p>この状態になった場合、交換が必要です。お早めにキヤノンお客様相談センターへ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」(P.35)</p>
B202 B203 B204 B205	<p>修理の依頼が必要なエラーが発生しました。</p> <p>本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」(P.35)</p>

■ 上記以外の表示の場合

サポート番号

5200、5203、5204、5205、5206、5207、5208、5209、5400、5C01、
6000、6500、6502、6800、6801、6900、6901、6902、6910、6911、
6920、6921、6930、6931、6932、6933、6940、6941、6942、6943、
6944、6945、6946、7100、7200、7201、7202、7203、7204、7205、
B502、B503、B504

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

⇒「お問い合わせの前に」(P.35)

本書に記載していないサポート番号について

上記以外にも、サポート番号が表示されることがあります。

本書に記載していないサポート番号が表示された場合の原因と対処方法については、オンラインマニュアルを参照してください。

[Windows] セットアップ CD-ROM を DVD/CD-ROM ドライブに入れてもセットアップが始まらない

チェック 次の手順に従ってインストールを開始してください。

1 以下のように選ぶ

- Windows 8.1 または Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップのタスクバーにある「エクスプローラー」アイコンを選び、左側の一覧から [コンピューター] を選びます。
- Windows 7 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コンピューター] を選びます。
- Windows Vista をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コンピュータ] を選びます。

2 開いたウィンドウにある [CD-ROM] アイコンをダブルクリックする

- CD-ROM の内容が表示された場合は、[MSETUP4.EXE] をダブルクリックしてください。
- セットアップ CD-ROM からプリンタードライバーがインストールできない場合は、ウェブページからインストールしてください。



- CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。

- CD-ROM をパソコンから取り出して、再度セットする
- パソコンを再起動する

それでも [CD-ROM] アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。ほかの CD-ROM が表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。

詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.35) を参照してください。

- セットアップ CD-ROM を使わずに、以下の Web サイトにアクセスして、ソフトウェアをインストールすることができます。

canon.com/ijsetup

フロントカバー内部で用紙がつまった

フロントカバー内部で用紙がつまった場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。
フロントカバー内部以外の箇所での用紙がつまったときは、オンラインマニュアルの「困ったときには」を参照してください。

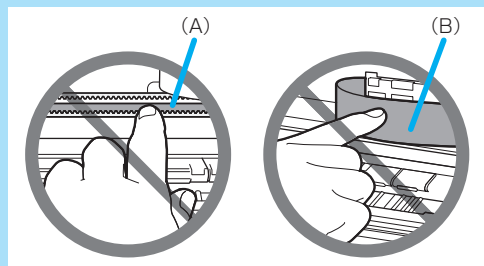


印刷中につまった用紙を取り除くため本製品の電源を切る場合は、ストップボタンを押して、印刷を中止してから電源を切ってください。

1 フロントカバーを開く



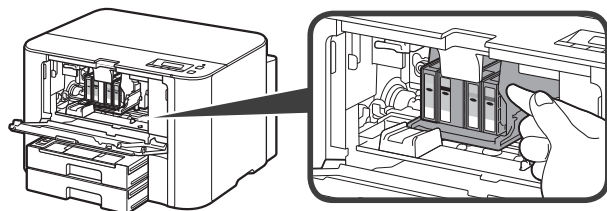
透明のフィルム (A) や、白い帯状の部品 (B) に触れないでください。



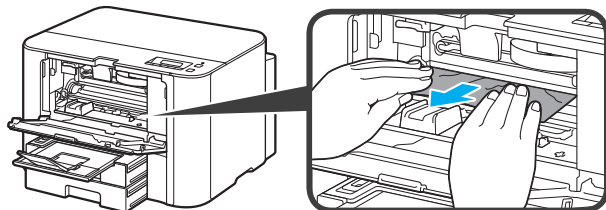
用紙や手が触れてこれらの部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

2 プリントヘッドホルダーの下につまった用紙がないか確認する

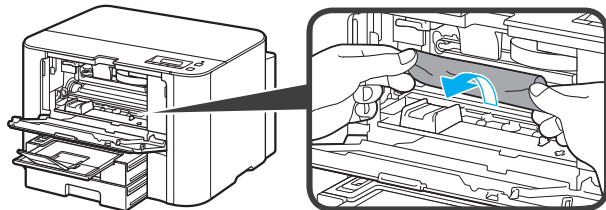
プリントヘッドホルダーの下につまった用紙があるときは、プリントヘッドホルダーを動かしやすい方向 (右端または左端) へ動かして、用紙を取り除きやすくします。
プリントヘッドホルダーを動かすときは、プリントヘッドホルダーの左側または右側どちらかを指先で押して、右端または左端にゆっくりとスライドさせてください。



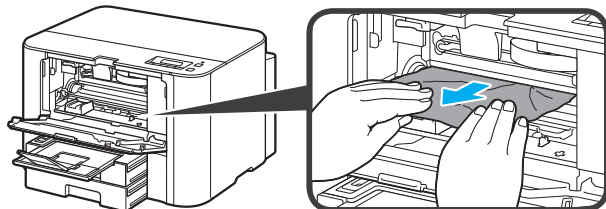
3 つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ



用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してください。



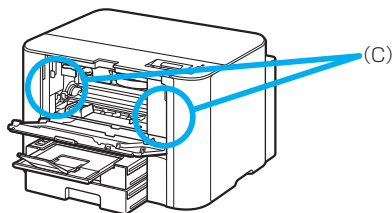
4 破れないように、ゆっくり用紙を引き抜く



5 つまった用紙がすべて取り除かれたことを確認する

引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、本製品の内部に紙片が残っている可能性があります。次のことを確認して、紙片がある場合は取り除いてください。

- プリントヘッドホルダーの下に紙片が残っていないか
- 小さな紙片が残っていないか
- 本製品内部の左側／右側の空間 (C) に紙片が残っていないか
- 背面カバーを外して紙片が残っていないか



6 フロントカバーを閉じる

7 本製品の OK ボタンを押す

電源を入れ直した場合は、本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

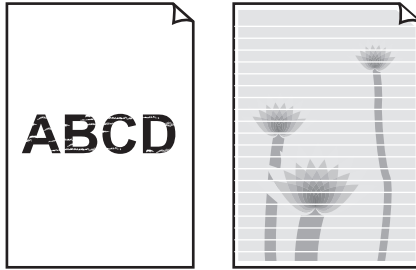


- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
用紙をセットするときは、用紙ガイドを用紙の端に合わせてください。
- つまった用紙をすべて取り除いたあとで印刷を再開したときに、紙づまりに関するメッセージが本製品の液晶モニターやパソコンに表示される場合は、本製品の内部に紙片が残っている可能性があります。その場合はもう一度本製品の内部に紙片が残っていないか、確認してください。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 / A6 サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 / A6 サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.35) を参照してください。

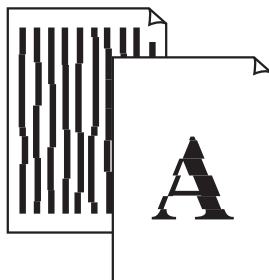
白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじ（線）が入る



チェック

- 1** 用紙や印刷品質を確認しましたか
 ⇒ 「カセットに用紙を入れたとき」(P.6)
 用紙や印刷品質の設定は、プリンタードライバーでも確認できます。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。
- 2** インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください
 ⇒ 「インクタンクを交換する」(P.16)
- 3** ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください
 ⇒ 「お手入れの手順について」(P.10)
- 4** 片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を間違えてセットしていないか確認してください
 表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。
 用紙は印刷面を下にしてセットしてください。
 用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

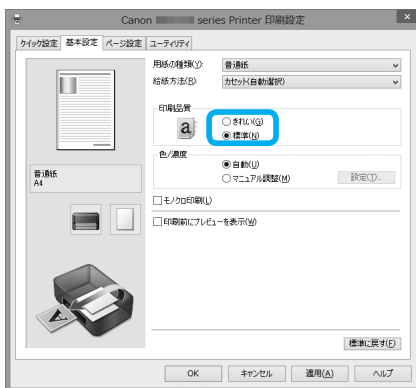
罫線がずれる



- 1 用紙や印刷品質を確認しましたか**
⇒ 「カセットに用紙を入れたとき」(P.6)
用紙や印刷品質の設定は、プリンタードライバーでも確認できます。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。
- 2 プリントヘッドの位置調整を行ってください**
罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整してください。
⇒ 「プリントヘッド位置を調整する」(P.14)
- 3 印刷品質を上げて印刷してみてください**
プリンタードライバーで印刷品質を上げると、印刷結果が改善される場合があります。



プリンタードライバー画面の「基本設定」シートで、印刷品質を「きれい」に変更してみてください。



チェック

- 4 Windows**
手動両面印刷を行っているときに罫線がずれて印刷される場合は、自動両面印刷で印刷を行ってください

色むらや色すじがある



チェック

- ① 用紙や印刷品質を確認しましたか
⇒ 「カセットに用紙を入れたとき」(P.6)
用紙や印刷品質の設定は、プリンタードライバーでも確認できます。詳しくは、[オンラインマニュアル](#)を参照してください。
- ② ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください
⇒ 「お手入れの手順について」(P.10)
- ③ プリントヘッドの位置調整を行ってください
⇒ 「プリントヘッド位置を調整する」(P.14)

[Windows] プリンター診断 (マイ プリント) のご紹介

パソコンからの印刷がうまくできない場合、マイ プリントの [プリンターの診断・修復] を試みることをお勧めします。

プリンターのドライバーが正しく設定されているかを診断し、問題があった場合には修復します (ネットワーク接続のプリンターは、診断・修復できません)。



Windows 8.1 / Windows 8 の場合：スタート画面上の [マイ プリント] を選んでください。
Windows 7 / Windows Vista の場合：[スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Canon Utilities] → [マイ プリント] の順に選び、[マイ プリント] をクリックします。

本製品の設定をリセットしたい（ご購入時の状態に戻したい）



- ・ 次の設定項目は、ご購入時の設定には戻りません。
 - ・ 表示する言語
 - ・ プリントヘッド位置調整結果
 - ・ SSL/TLS（暗号通信）設定の CSR（証明書署名要求）の生成状態
- ・ 本体情報の送信設定をリセットしたあと、[本体の基本設定] の [本体情報の送信設定] では、[する] が選ばれていますが、実際には情報送信は行われていません。情報送信を行わない場合は、[しない] を選び、OK ボタンを押してください。

本製品のすべての設定をご購入時の設定に戻します。

- 1 セットアップボタンを押して ◀▶ ボタンで [本体設定] を選び、OK ボタンを押す
- 2 ◀▶ ボタンで [設定リセット] を選び、OK ボタンを押す
- 3 ◀▶ ボタンで [すべてのデータ] を選び、OK ボタンを押す
- 4 ◀▶ ボタンで [はい] を選び、OK ボタンを押す



手順 3 で、[Web サービス設定]、[LAN 設定]、[設定データ]、[本体情報の送信設定] を選ぶと、それぞれの設定のみをご購入時の設定に戻すことができます。

お問い合わせの前に

本書または基本操作マニュアル(インストール版)またはオンラインマニュアルの「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は？

本製品が正常に動作し、プリンタードライバーのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム(OS、メモリー、ハードディスク、インターフェイスなど)に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションソフトで起こる場合は？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタードライバーを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタードライバーのバージョンアップについては、以下のキヤノンサポートホームページまたはキヤノンお客様相談センターにてご確認ください。

本製品の故障の場合は？

キヤノンサポートホームページから修理のお申込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理を依頼してください。

その他のお困り事は？

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンサポートホームページをご利用ください。インターネット環境がない場合などは、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。

キヤノンお客様相談センター 050-555-90067

【受付時間】 <平日>9:00~18:00
<土曜日>9:00~17:00
(日・祝日と1/1~1/3は休ませていただきます)

キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

デジタルカメラや携帯端末の操作については、各機器の説明書をご覧ください。説明書に記載されている相談窓口へお問い合わせ下さい。

●修理メニューおよび弊社サービスセンターにつきましては、キヤノンサポートホームページ canon.jp/support をご覧ください。

重要：

※本製品を修理にお出しいただく場合

- ・ プリントヘッド、インクタンクは取り付けられた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- ・ 修理をご依頼いただく場合は、故障の現象と原因を確認するため、プリントヘッドなどの本体の構成部品やインクタンクを必ず装着した状態で修理にお出しいただきますようお願いいたします。これらの部品やインクタンクがない場合には、修理をお受けすることができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※本製品を梱包／輸送する場合

- ・ 丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- ・ 梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
- ・ 運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

●MAXIFY (マキシファイ) の修理対応期間は、製造打ち切り後5年間です。

修理対応期間とは、修理対応が可能な期間です。一部の機種では弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させて頂く場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用頂けないことや、対応OSが変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から6ヵ月以内にキヤノンホームページ (canon.jp/support) にてお知らせいたします。

*修理対応期間終了後は、消耗品 (インクタンク) の販売を終了させていただいております。あらかじめご了承ください。

原稿を印刷するときの注意事項

以下を原稿として複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

■ 著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

■ 通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券 (外国のものを含む)
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

■ 公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

[関係法律]

- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国に於て流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただける場合は、下記のいずれかのルートにて、ご使用済みとなったインクカートリッジの回収にご協力いただけますよう、お願いいたします。



ベルマーク運動による回収

キヤノンでは、環境保護と教育支援活動の推進を図るために、使用済みカートリッジの回収を通じてベルマーク運動に協賛しています。

ご使用済みのカートリッジを学校単位で集めていただき、これをキヤノンへ送付することによりベルマーク点数（インクカートリッジ一律 1 個 5 ポイント、トナーカートリッジ一律 1 個 50 ポイント）が付与されます。この運動はベルマーク教育助成財団に登録されている団体のみが対象となります。詳細は下記の URL でご確認ください。

<http://cweb.canon.jp/ecology/bellmark/>



キヤノンでは、ご販売店の協力の下、全国に回収スタンドを設置いたしております。本ルートで回収されたカートリッジは個数に応じて換金され各地域の環境 NPO 等の団体に寄付されます。また本活動は「未来につなぐふるさとプロジェクト」という名称のもと行って参ります。回収スタンド設置店舗および回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上でご確認ください。

<http://cweb.canon.jp/ecology/recycle-cartridge/window.html>

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

索引

L	
L 判	5
い	
インク	16
印刷品質	32
インストール	27
え	
エラーメッセージ	22
エラーランプ	4
か	
紙づまり	27
く	
クリーニング	10
さ	
サポート番号	23
し	
写真用紙	5
せ	
清掃	10
そ	
ソフトウェア	27
て	
電源プラグ	4
電源ランプ	4
と	
ドライバー	27, 33
は	
はがき	5
ふ	
封筒	5
め	
メンテナンス	10
よ	
用紙	5

ノズルチェックパターンでノズルのつまりを確認しよう

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、色味がおかしかったり、印刷がかすれることがあります。

この写真が

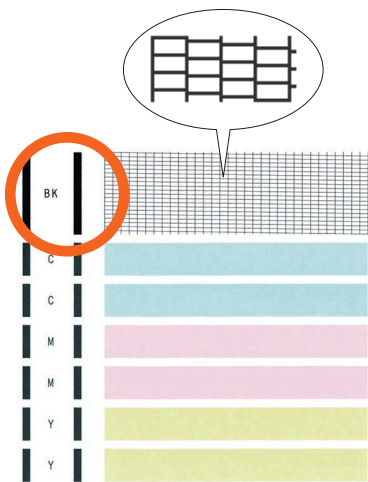


こんなことに

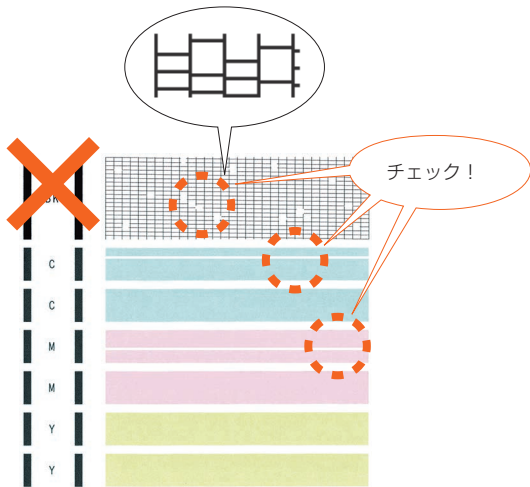


ノズルチェックパターンを印刷

印刷したチェックパターンを確認すると、ノズルが目づまりしているかどうかわかります。



ノズルに目づまりはありません。



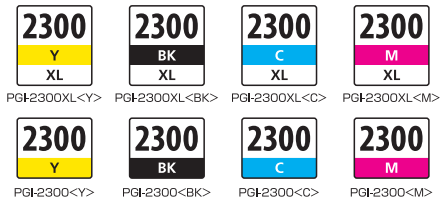
こんなふうになっていたら、ノズルが目づまりしているサイン。今すぐお手入れして、写真を元どおりのきれいな色で印刷しましょう。

ノズルチェックパターンの印刷について、詳しくは、「ノズルチェックパターンを印刷／確認する」(P.11) を参照してください。

●キャノン MAXIFY ホームページ canon.jp/maxify

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。



インクタンクについてのご注意

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キャノン純正インクのご使用をお勧めします。(*すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。)
- 非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- 非純正インクタンクまたは非純正インクを使用した製品の修理においては、保守契約の有無や有償修理・無償修理を問わず、追加の特定点検等のための、特別料金をいただく場合があります。

* インクタンクの交換については、「インクタンクを交換する」(P.16)を参照してください。

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条等

●キャノンお客様相談センター

050-555-90067

MAXIFY に関するご質問・ご相談は、上記の窓口をお願いいたします。

※上記番号をご利用いただけない方は 042-460-9572 をご利用ください。

【受付時間】 〈平日〉 9:00 ~ 18:00
〈土曜日〉 9:00 ~ 17:00

(日・祝日と 1/1 ~ 1/3 は休ませていただきます)

※ I P 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。

※ 受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

(2015年7月現在)